



1. 第3回リスクマネージャー交流会報告



テーマ：自施設での医療安全活動の取り組み
 日時：平成29年3月4日(土) 13:30~16:30
 会場：姫路聖マリア病院 講堂
 参加者：30名

4施設の医療安全の担当者から、「自施設での医療安全活動の取り組み」について報告して頂きました。グループワークでは、他施設の情報提供を受けて、自施設でどのように活かせるのか、医療安全活動の現状や困っていること、インシデント報告システムやワーキンググループの検討など、多岐にわたる意見交換や話し合いができました。

< 取り組みの紹介 >

①T病院：インシデント報告と取り組みの紹介

- 1) ディエスカレーション ～核になるスキル～
 院内暴力の対策
- ・個人の価値を認める(尊厳、面子)・批判しない態度
 - ・誠実さ・コミュニケーションスキル・パーソナルスペース等
- 2) 包括的暴力防止プログラム(CVPPP)の資格者がトレーナーになり指導をする。
 暴力行為がある人に適切な介入をすることにより「援助する」考え方。

③M病院：医療安全ワーキングチームの取り組み紹介

- 多職種混合の5チーム活動
- ▶1 環境・システム → 環境・システムに起因したインシデントを未然に防ぐ
 - ・環境ラウンドを実施し、棟棟へフィードバックする。
 - ・院内衝突マップを作成する
 - ・時刻チェック
 - ▶2 与薬
 - ▶3 チューブ管理
 - ▶4 転倒転落
 - ▶5 教育

②B病院：小規模病院における医療安全活動の取り組み

- ～安全管理体制の再構築～
- 1) 医療安全活動の取り組み
- ・院内ラウンド・ピクトグラム導入・ベッドの高さの表示
 - ポータブルトイレ設置場所をマーキング等
- 2) 安全意識を高める → 医療安全推進イベント
- 医療安全川柳
 - 全体研修
 - 取り組みポスターの掲示

④C病院：医療安全活動の共有

- ～専従医療安全管理者1年目の活動～
- 1) 医療安全研修会
- ・不参加者には研修資料を配布し、アンケートミニテストでフォローアップ
- 2) 1年目の活動を通して、来年度の課題
- ・職員全員の安全意識が高まるように、ポジティブアプローチを意識し関わって行く等

< グループワーク >



同じ活動に携わっているため、話しやすかった。

他の病院の医療安全の状況がよく理解できた。

まだまだ自施設の安全について学びたい。他施設の安全対策をもっと知りたい。

グループワークがとても楽しく参加しやすかった

受講者からの声 ～アンケートより～

- *4施設とも活発な活動をされていた。院内ラウンドをしている施設が多く、多職種の目で色々な気づきがあるので必要と感じた。
- *暴力に対するディエスカレーション(包括的暴力防止プログラム)などのスキルについて取り入れられたらと思った。
- *他病院のいろいろな取り組みを知るきっかけとなり大変良かった(川柳コンテスト、ピクトグラム、ワーキンググループによる活動、タカラ探しラウンド、環境ラウンド)。
- *多職種で構成されるワーキングチームは、当院でも活動していきたい。

2. 当院での取り組み紹介（A病院）

新人研修での医療安全カルタ大会

毎年、4月の入職時新人研修では、医療安全カルタ大会を実施しています。今年もトーナメント方式で1位をめざし、多職種一丸となって盛り上がりました。その後のグループワークでは、日常の現場から集めた標語をもとに、医療安全について考え、多職種で共有する場となり、みんなで学んでいます。



医 医療安全
いんげんがた

ニ アミスモ
見逃すまいぞ一件も

ヒ ヤリドッキ
命の重さ再確認

だ いじょうぶ？
見たいたつもの再確認

お きたミス
フィードバックにつなげよう

カルタは、当院で作成したものです。
標語は、職員から募集し、イラストは看護師が描きました。

3. H29年度リスクマネージャー交流会・医療安全研修予定

2017年 9月 2日 第2回リスクマネージャー交流会「対応困難な事例にどのように対処するのか」
12月 2日 第3回リスクマネージャー交流会「認知症と医療安全」
10月28日 医療安全研修「医事紛争対応について」

西播医療安全管理者ネットワークについて

西播医療安全管理者ネットワークの今後の活動として、ネットワークを通じ医療安全対策など、様々な情報共有・相談体制の構築・問題患者の対応・個々のスキルアップ・研修企画や講師紹介など西播の安全を担う皆様と共に安全文化を醸成したいと思います。

ネットワーク等の事は、下記の連絡先にご連絡下さい。



発行元：兵庫県看護協会西播支部 医療安全委員会
事務局：姫路聖マリア病院 医療安全管理室 平野ひとみ
電話：079-265-5350 FAX：079-265-5350
e-mail：m-s-p@himemaria.or.jp